

# 卓球ジャパンオープン荻村杯が本市で開催!!



本市出身の「早田ひな」さんの活躍などもあってか、空前の卓球ブームで盛り上がりみせる世界レベルでの卓球が、6月に北九州市立総合体育館で開催されます。

長い間、中国1強時代が続いてきましたが、2020年東京五輪まで2年あまりに迫ってくる中、若い世代が一気に台頭してきました。その一角を担う早田ひなさんは本市の出身で素晴らしい活躍をみせています。出場選手は180名(30カ国)を見込んでいます。

普段はテレビ前でしか観戦できませんが、世界トップレベルの試合を生観戦する絶好のチャンスです。是非みなさんも応援に総合体育館にお出かけ下さい。

## 2018 ITTF World Tour, LION Japan Open Kitakyushu

- 開催日程** 2018年 6月6日(水)～6月10日(日)の5日間
- 主催** 国際卓球連盟(ITTF)・公益財団法人日本卓球協会(JTTA)
- 競技会場** 北九州市立総合体育館
- 競技種目** 男女シングルス、男女ダブルス、混合ダブルス
- 入場券販売** 5月5日(土)よりチケットぴあなどで発売予定

## 地元農産物使用ピザ試食報告会



3月8日に市内産食材を使った新開発商品(ピザ)を北橋市長に報告及び試食していただく機会をいただきました。京都や大阪の高級料亭でも使用されている小倉南区特産の「合馬たけのこ」がふんだんにのっているピザに若松特産の「水切りトマト」が使われているマルゲリータ、若松区特産の「発芽にんにく」と小倉南区特産の「原木シイタケ」を使った3種類のピザをビックベアーズフーズサービスの魚本代表が中心となって地元農家と協力し完成させました。

魚本社長は「地元の個性ある食材を使っているので自信があり、全国に売りだしていきたい」と抱負を述べられました。試食した市長も「それぞれの食材の魅力を最大限にピザの形で作り出しており、日本はもとより外国人の方も好むのではないかと絶賛されました。このニュースは当日のNHKで放映され新聞各紙も取り上げました。地元の食材をアピールする「地元いちばん」を掲げる北九州市役所産業経済局食の魅力創造・発信室は地元の農産物・水産物などの積極的な売り込みに力を注いでいます。これからも地元産品のご支援よろしくお祈りします。

## ～八幡労組、障がい者支援施設を訪問～

新日鐵住金八幡労組の皆さまは、毎年、地域の障がい者施設に対し、物品寄贈などの支援に取り組まれています。

本年は八幡東区祇園町にある「太陽バン」さんに寄付金を贈られることに決定されました。太陽バンのスタートは約30年前に遡り、養護学校高等部を卒業した知的障害者の方が地域社会の中で安心して働ける場・仲間と共に暮らしていく場として設立されました。以降15年間、無認可作業所として概ね10名で活動されてきました。

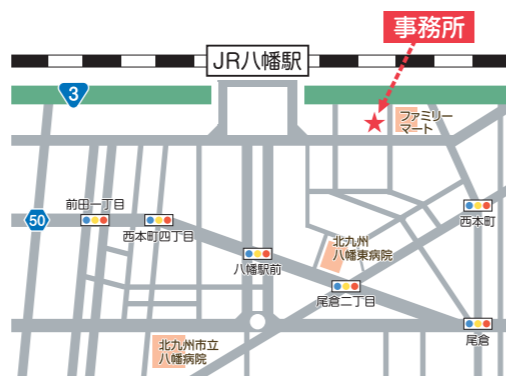
その後、平成13年の社会福祉法人認可基準の改正による小規模法人の制度化を期に、認可要件である1000万円の基金の呼びかけに僅か三か月で達成し、法人を設立、現在に至っています。平成16年に新築移転し、作業所に併設した新店舗をオープンしました。訪問当日はあいにくの小雨交じりでしたが、みなさんに寄付金をお渡しし、記念撮影ができました。これからも元気で楽しい職場となるよう、ご支援よろしくお祈りします。



<b>プロフィール</b>	<b>生年月日</b> 昭和31年8月21日 八幡東区生まれ	<b>職歴</b> 福岡県済生会八幡総合病院勤務(診療放射線技師) 平成21年 北九州市議会議員 初当選 平成25年 北九州市議会議員 2期目当選 平成29年 北九州市議会議員 3期目当選
	<b>学歴</b> 北九州市立大蔵小学校卒業 北九州市立大蔵中学校卒業 福岡県立北九州高校卒業 川崎医療短期大学放射線技術科卒業	
	<b>所属</b> 議会運営委員会委員、総務財政委員会、保健病院委員長(平成25、26年)、八幡東区議員懇話会会長(平成29年)	

白石かずひろ事務所 〒805-0061 北九州市八幡東区西本町二丁目9-5  
TEL.093-681-6128 FAX.093-681-6138  
e-mail k-sris@hop.ocn.ne.jp

●この市政レポートは、市議会各派に交付される政務活動費を用いて作成しています。  
●重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが白石かずひろ事務所までご一報ください。



北九州市議会議員 八幡東区

# 白石かずひろのハートフル通信

No.35 春号

[発行日] 平成30年 4月 [発行人・編集人] 白石一裕

2018

## 八幡東区・魅力向上に向けインフラ整備着々と進行中。さらに住みよい街に! さらに暮らしやすい街へ!

例年に増して厳しい寒さが続いた冬が、ようやく終わりを告げ、桜の季節となりました。皆さまにはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

この冬は積雪も数回あり、やまさか地域でお暮しの方々には、お買い物や通院などお困りのこともあったと思います。日常生活をおくる上で、天候になるべく左右されない道路整備や環境整備をめざしていかねばならないと痛感しました。本市は厳しい財政状況が続いていますが、まずは生活に関わる部分での予算確保に努めて参ります。

平成30年2月定例会が2月21日～3月26日(34日間)まで開催され、平成30年度一般会計当初予算5630億円などの議案が提案され可決・成立いたしました。

本年は市制55周年の節目にあたり「市制55周年GO!GO!北九州市」をメインテーマに、魅力発信のためのPR事業や記念事業を行うこととしています。

平成30年度予算の主なポイントとして、はじめに教育・子育てでは2020年に迫った新学習指導要綱導入に対応する事業に重点を置き、日本人の外国語指導助手(ALT)を1人から15人に増員するための人件費5000万円を盛り込んでいます。また新要領で必修となるプログラミング教育を市内3箇所の小学校で試験的に開始することとしています。

観光によるにぎわいの創出では小倉城周辺の魅力向上事業で昨年の2倍超となる13億5800万円を計上しています。城内広場の整備に加え、天守閣の展示



## 市制五十五周年の節目に『魅力』溢れる事業が始動。



リニューアルや、エレベーターの設置、小倉の歴史を紹介する大型シアターの設置などを行います。また、城内広場には桜や紅葉をライトアップする照明設備を導入し「夜型の観光」に対応するとしています。

また定住・移住促進・雇用については女性の就業支援に関する新規事業を展開します。本市の子育て中の女性の就業率は15年国勢調査では70%と全国平均より低くなっています。仕事のブランクなど、不安を解消するセミナーなどに予算を計上しています。

さらに文化・スポーツでは大規模国際大会誘致の関係事業費として6800万円を計上し、ラグビーワールドカップや東京五輪のキャンプ地誘致、その他の各種大規模大会の誘致を目指すこととしています。また世界19カ国の新人漫画家が技術を競う「日中韓新人MANGA選手権」が来年度は本市で開催されるため、その経費として1000万円を計上しています。

平成30年度の予算編成にあたり北橋市長は、本市の中期財政見通しが厳しい状況を考えると、立ち止まって行財政計画を考えないと10年、20年先の財政は厳しくなり、もう1段、行革に踏み切る必要があると述べています。毎年増え続ける社会保障費の増加は深刻で市民一人ひとりが考えていく必要があると感じます。

# 2月議会質疑及び答弁

平成30年2月議会の質疑および答弁をご報告いたします。

質疑  
Question

## 市民の健康寿命の延伸について

本市の健康寿命は全国平均と比べおよそ2歳短くなっているが、健康寿命延伸を目指す対策の推進を掲げる中で、具体的にどのような取り組みを行うのか？

市長 答弁  
Answer

昨年の日銀北九州支店のレポートによりますと、北九州市の高齢者の就業率が、全国平均を4.4ポイント下回っていることに関して、その理由として、本市の健康寿命が全国平均に比べて約2歳短いこと、求人と求職のミスマッチが大きいことが指摘されました。

そのため、健康寿命を延ばし、高齢者の就業率を上げれば経済のプラス成長を維持できるとしています。

また、国の目標量に比べ、本市の一日あたりの野菜摂取量が少なく、食塩摂取量が多いなどの食習慣の課題やアルコール依存症の可能性がある方の割合が全国平均を大幅に上回るなどの生活習慣の課題があり、市民の健康寿命に影響を与えている可能性があると考えています。

本市では「第二次北九州市健康づくり推進プラン」を策定

し健康寿命の延伸を図っていくための具体的な事業として、現在、生活改善推進員による「減塩普及講習会」の開催、生活習慣病の発症リスクが高い方への個別指導、各種がん検診等を実施しています。また新たな取り組みとして企業等と連携した「がん検診受診促進集中キャンペーン」や、事業所を対象とした「健康教育」、子どもや保護者を対象とする歯科保健指導等の検討、実施など「オール北九州で健康(幸)寿命を延伸する～元気でGO!GO!プラス2歳へスクラムトライ!～」をスローガンに市民の健康寿命の延伸を図ってまいりたいと思います。



質疑  
Question

## 卓球ジャパンオープン荻村杯北九州大会について

荻村杯北九州大会を6月に控え、市としてソフト・ハードの両面でどのような支援を行う予定かお尋ねします。

市長 答弁  
Answer

卓球ジャパンオープン荻村杯は、毎年国際卓球協会が主催している約20のワールドツアーの一つであり、国内最高峰の世界大会です。

こうした国際的なスポーツ大会が本市で開催され、選手、スタッフ、観客など、国内外から多くの方々を本市を訪れることは、スポーツの振興はもとより、まちのにぎわいづくり、本市のイメージアップ、シビックプライドの醸成に大きく寄与するものです。本大会の開催を歓迎するとともに、大会誘致にご尽力いただいた北九州市卓球協会をはじめ関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。

今回の大会は、市制55周年の記念大会として、本市の共催事業として位置づけ、会場使用料の減免を行っております。また大会開催に対する補助金、Wi-Fi環境の整備やトイ

レのウォッシュレット化など大会に向けた総合体育館の改修、公共施設へのポスター、チラシの配布、市政だより、市政テレビ等による大会PRへの協力などを予定していますが、今後、日本卓球協会からの要望等も踏まえ、開催都市として最大限の協力をしてまいりたいと思います。

東京オリンピックも近づき、卓球に世界中の注目が集まる中、国内外から本市へお越しただく選手、スタッフ、観客を温かくお迎えし、多くの市民に世界トップレベルのダイナミックな試合を間近で観戦していただけるよう、主催団体など関係機関と緊密に連携しながら、しっかりと準備を進めてまいります。



## 帆柱公園立体駐車場オープニング式典

平成29年12月21日(木)立体駐車場入口にて行われました。

### ● 駐車場使用料

区分	時間	使用料	備考
大型・中型車	1台1回(1日以内)	1,000円	(再整備後実施予定)
	2時間以内	100円	20分以内は無料。
普通車	2時間を超えて4時間以内	200円	また、使用開始日の翌日以降に出入庫の場合、1日あたり300円を加算。
	4時間を超えた場合	300円	



# 大蔵おでかけ交通が市内初の西鉄バス停を共用開始!!



枝光地区の「やささか交通」を参考に、私の提案で大蔵地域でも始まった「大蔵おでかけ交通」も、運行開始から早や7年目を迎えています。今では地域の重要な足として、なくてはならないものとなっています。

現在は3ルートで運行していますが、利用者の高齢化なども影響し、運行事業も厳しい状況が続いています。また周辺の道路整備などもあり、運行ルートの見直しもせざるをえない状況もあります。利用者の利便性の観点から、運用開始時の大前提であった、「原則として西鉄路線バスルートと重なる部分については走らないこと」としていた部分について、見直しを要望させていただきました。関係各位のご尽力により、西鉄バス大蔵バス停(黒崎方面側)を特例として共用させていただくことに認可をいただきました。これにより、大蔵市民センターへのアクセスや大蔵バス停での乗り換えがさらに便利になります。

高齢者運転免許返納の議論が高まる中、こうした地域の足の確保がより重要になり、さらに利用者の利便性や地域交流の観点からも、この「おでかけ交通」は必ず守っていかねばならない移動手段として、今後も関係部署と連携を図ってまいります。



## 尾倉西 交差点改良要望を実現!!

市立八幡病院移転に向け、周辺の道路整備や道路環境の利便性向上が図られていますが、3月15日から尾倉西交差点に信号を新たに整備し、前田方面から中央町方面に向かう通行がスムーズに行えるようになりました。

この地域は県内初のラウンドアバウト交差点も近くにあり、交通量も今後の新病院開設に向けさらに増加が見込まれます。以前より病院整備に加え周辺道路も併せて整備を要望してきました。

東区内にはまだまだ改良が必要な交差点や信号設置、カーブミラーや横断歩道の整備など多くの課題が指摘されていますが予算確保などの観点から進みにくい状況もあります。とはいえ交通事故を減らしていくには道路の維持管理や改良、信号機の増設などにも積極的に取り組んでいかなくてはなりません。運転者の目線に加え、歩行者の目線にも気を配り交通事故0を目指す街づくりに積極的に取り組んで参ります。



## ポテトのひとりごと

こんにちはポテトです!ようやく春の匂いがして、鼻がムズムズする季節になりました(笑)今年、桜は早く咲くのかなあ〜?ポテトは桜の花びらがヒラヒラと舞っている姿が大好きです。父さんは花見で一杯、が楽しみなようですが...

でも父さん、そのお酒のせいで先日痛い目に遭いました。2月のある日、朝起きると左足首あたりがポコリと腫れているではありませんか!!

父さんビックリして「痛風になった!昨日しらこ食べたせいで!」と大騒ぎして母さんに病院に連れて行ってもらいました。でも病院で待っている間「豚ロースは食べても大丈夫らしい」と母さんにメールする余裕はあったようです(苦笑)診察結果は痛風ではなく関節の炎症でした。看護師の母さんは痛風ではないとわかっていましたが、父さんを懲らしめるのに黙っていました。ちょっと安心して帰ってきた父さんに「日頃から私の言うこと聞かないからよ!!」とガツンと言。父さんがチュンとなったのは言うまでもありません(涙)

父さん、お酒と美味しい食事はほどほどに、痛風は字のごとく風が吹いても痛いらいしいからね。

